

北日本新聞 2019年3月15日付

46人 新たな一歩

富山 第一学院高校富山キャンパス（富山市新桜町）の卒業式が14日、同市の県民共生センターで開かれ、46人が同校で過ごした思い出を胸に、社会へ新たな一歩を踏み出した＝写真。

倉澤弘明キャンパス長が一人一人に卒業証書を手渡し、「学校生活で感じたことは自分だけの財産。自信を持って、自分らしく進んでほしい」とエールを送った。

卒業生の相本彩希さんは答辞で、「3年間で前に進むことの大切さを知った。1年後、10年



後に自分が成長している姿を楽しみに歩んでいく」と述べた。西田隆輝さん、高慶かおりさんが両親へ感謝の言葉を伝えた。

スライドショーの上映もあり、学校行事で撮った思い出の写真や、恩師らのメッセージ動画が紹介された。